

後期基本計画進捗状況評価シート

2. 賑わいと癒しの創造

施策名	目標 (KPI)	総合戦略	当初値	目標値	実績値【H28】	実績値【H29】	実績値【H30】	実績値【R1】	令和元年度の取り組み状況	今後の取り組み	担当課
【1】 魅力ある湯治場としての復活 【2】 熱海らしい観光まちづくりによる満足度の向上											
(1) まちで楽しむ (観光)	宿泊者数	○	2,967,301人	3,250,000人	3,018,531人	3,088,140人	3,094,456人	3,002,800人	観光ブランドプロモーションほか	静岡DCを契機とした誘客施策の強化、促進	観光経済課
	外国人宿泊者数	○	31,702人	70,000人	32,863人 (暦年)	32,428人 (暦年)	34,950人 (暦年)	33,097人 (暦年)	Wi-Fi環境整備、飲食店トイレ洋式化、キャッシュレス決済推進事業、多言語音声翻訳機器導入促進事業	海外プロモーションの推進 (TSJ及び美伊豆との連携によるプロモーション、ファミ受入)	観光経済課
(2) まちを知ってもらう (情報発信・収集)	市ホームページアクセス数		277,815件/月	300,000件/月	251,939件/月	193,959件/月	244,142件/月	274,759件/月	ホームページリニューアルから3年目となり令和元年度は、断水や新型コロナウイルスなどの災害時において、ツイッターと連携しながらリアルな情報を発信した。また災害の一連が分かるページを作成し、それぞれの情報に早くたどりつけるよう、配置や分類を分かりやすくした。	ユーザーが、災害時にいち早く情報を収集できるよう、緊急情報におけるトップページの配置やトピックスなどを効果的に利用する。SNSとホームページをさらに連携させ効果的な情報発信を行う。	秘書広報課
	地域ブランド調査 魅力度		31.0ポイント 市町村ランキング16位	33.0ポイント 市町村ランキング15位以内	28.3ポイント 市町村ランキング18位	28.4ポイント 市町村ランキング16位	30.6ポイント 市町村ランキング17位	38.2ポイント 市町村ランキング12位	観光ブランドプロモーションほか	静岡DCを契機とした誘客施策の強化、促進	観光経済課
(3) まちを匂わせる (文化の振興)	起雲閣貸出施設利用人数		39,297人	43,000人	35,884人	32,994人	31,055人	34,173人	起雲閣は年間10万人を超える多くの見学者以外に、市民の文化芸術活動の拠点として、多数の市民団体や個人が貸出施設を利用した。コンサートや講演会の開催など一般市民を対象とした事業も多数開催された。	これからの施設利用については「新型コロナウイルス」感染症対策として、マスクの着用や「3密」を防ぐためのソーシャルディスタンスを確保、利用人数に制限を設ける等、時局の状況に対応した適切な貸出を行っている。	生涯学習課
	中央公民館施設利用人数		41,286人	42,000人	45,910人	50,727人	42,927人	57,487人	公民館事業として高齢者を中心に人気のある「市民大学」、初心者を対象とし、仲間づくりや学習のきっかけとなる「市民教室」、小学生を対象とし、地域住民による地域を学ぶ講座「公民館寺子屋」の各事業を展開している。	世代のニーズに合ったメニューを提供し、適切な媒体を通して、幅広い世代へむけて公民館活動を周知していく。	生涯学習課
	【再掲】 市民教室受講者状況		69.5%	85.0%	66.0%	72.8%	58.9%	65.5%	高齢者等が利用しやすい環境づくりとして、網代公民館トイレをすべて洋式化した。昨年に引き続き生涯学習人材バンク登録講師により、中央・網代・泉の各公民館で開催した。家庭での時間が多い未就学親子向けに、「外出する」「つながる」ことを促すリトミック教室を追加開催した。	生涯にわたり学び続けることができ、学びたいと思った時に学べるよう、夜間・土日開催、内容等、幅広い世代にあわせた講座を展開していく。	生涯学習課
【3】 地域特性を生かした産業の振興											
(1) 個店の取り組みを支援する (商工業の振興)	市内卸売業・小売業の年間商品販売額合計		45,115百万円 (H24年経済センサス)	47,371百万円	48,158百万円 (H26経済センサス基礎調査)	48,158百万円 (H26経済センサス基礎調査)	61,359百万円 (H28経済センサス活動調査)	61,359百万円 (H28経済センサス活動調査)	熱海市チャレンジ応援センター、商工会議所事業支援	熱海市チャレンジ応援センター、商工会議所事業支援	観光経済課
	市内小売・飲食・サービス業の法人市民税申告額 (市内本店事業所分)		66,712 (千円)	70,048 (千円)	77,159 (千円)	82,310 (千円)	84,353 (千円)	75,532 (千円)	熱海市チャレンジ応援センター、商工会議所事業支援	熱海市チャレンジ応援センター、商工会議所事業支援	観光経済課
(2) まちの恵みを受け取る (農林水産業の振興)	耕作放棄地面積		9,260a (H22年農業センサス)	9,200a	8,951a (H27農林業センサス)	未実施	未実施	未実施	中間管理事業等を活用し、耕作放棄地の解消を図った。	引き続き中間管理事業等を活用し、意欲のある農業者や新規就農者に農地の貸し出し等を行い耕作放棄地の解消を目指す。	観光経済課
	農地への鳥獣被害面積の軽減		1,086a	760a	2,037a	656a	895a	1,588a	関係団体と連携し、わな等による捕獲、侵入防護柵に対する補助を行い鳥獣被害の防止を図った。	引き続き関係団体と連携し農地や住宅地への鳥獣被害防止を目指す	観光経済課
	初島漁港の整備 (交流広場)		埋め立て工事中	平成30年度完成	埋め立て工事中	埋立工事完成	台風被災により整備工事延期	交流広場休憩施設完成	交流広場休憩施設工事に着手し令和元年度末に完成した。	今年度施設の供用を開始し、観光客と島民との交流を図る施設を目指す。	観光経済課
(3) 新たな産業を育てる (労働力確保)	市内労働者の市内居住率		68.6%	70%	27国調未確定	65.6%	65.6%	65.6%	若者向け社員寮を整備し、若い従業員の雇用促進を行う市内事業者の取り組みを他事業者へ展開し、情報共有を行った。	リノベーションまちづくり事業を通じ、労働者が利用しやすい住宅確保を推進する。	観光経済課
	起業家支援による創業件数	○	----	10件 (H27-H31までの5年間累計)	13件	6件	9件	4件	熱海市チャレンジ応援センター、商工会議所事業支援	熱海市チャレンジ応援センター、商工会議所事業支援	観光経済課